

# 令和3年度 学校

## 本県の教育目標

ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう  
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う  
郷土を愛し 協力しあう心を育てる

## 学校教育

### 1 確かな学力を育む教育の推進

- 幼児教育の充実
- 小・中学校教育の充実
- 高等学校教育の充実



### 2 豊かな心を育む教育の推進

- 道徳教育の充実
- 特別活動の充実
- 福祉教育の充実
- 人権教育の充実
- 生徒指導の充実



### 3 健やかな体を

- 学校体育の充実
- 学校健康教育の充

### 校長のリーダーシップの発揮

教育目標の実現を目指したビジョンづくりから

- より具体的な目標を掲げたグランドデザインの作成・発信
- 学校組織マネジメントによる学校運営の工夫改善
- 学校組織全体としての指導力の向上

## 一人一人が輝く活

### 創意工夫を生かした 特色ある教育活動の推進

- カリキュラム・マネジメントの推進
- SDGsの視点に立った特色ある教育課程の編成
- 家庭・地域との連携・協働「社会に開かれた教育課程」
  - ・ 地域の人的・物的資源の開発と活用
  - ・ 教育活動の積極的な情報発信による家庭・地域との連携
- 教育目標の実現に向けた組織的な取組
- 教育課程の実施状況の定期的な把握と改善
  - ・ 学校評価（自己評価、学校関係者評価等）の充実と活用

### 一人一人の豊か に向けた教育

- 互いのよさを認め合い、自分のよさ
- 新しい時代に必要な資質・能力
  - ・ 生きて働く「知識・技能」の習得
  - ・ 未知の状況にも対応できる「思考力・判
  - ・ 学びを人生や社会に生かそうとする「学
- 自ら課題を発見し、多様な他者と協
- 1人1台端末の活用等による個別最
- 豊かな心の育成
  - ・ 道徳教育・特別活動の充実・体験活動の
  - ・ 郷土に対する愛情や理解を深める取組
- 健やかな体の育成
  - ・ 健康で安全な生活を送るための実践力の
  - ・ 運動に親しむ資質・能力の醸成
- 一人一人の発達の段階や教育的ニ

～働き方改革の推進による

# 教育指導の方針

## 茨城県総合計画 ～「新しい茨城」への挑戦～

### ▶グローバル社会で活躍する「人財」育成

- ・ 時代の変化に対応し、自ら考え、自ら行動し、解決できるような「人財」の育成を目指す。
- ・ 小・中・高等学校において、英語・プログラミング・理数教育等の充実を図るとともに、意欲ある子どもたちに、より高い教育の機会を提供する。
- ・ 子どもたちが、グローバル社会へ飛び立ち活躍できるよう、多様性を認め合い、挑戦する心を養う。

## 推進の柱

### 育む教育の推進

実



### 4 時代の変化やグローバル社会に対応できる教育の推進

- キャリア教育の充実
- 国際教育の充実
- 科学技術の発展に対応した教育の充実
- 環境教育の充実
- 教育の情報化の充実



### 5 自立と社会参加に向けた特別支援教育の推進

- 特別支援学校における教育の充実
- 幼児教育施設、小・中学校、高等学校等における特別支援教育の充実



## 教職員の資質・能力の向上

「資質の向上に関する指標」を踏まえた研修の実施

### 【本県の求める教師像】

- 1 教育者として資質能力に優れた、人間性豊かな教師
- 2 使命感に燃え、やる気と情熱をもって教育にあたることのできる活力に満ちた教師
- 3 広い教養を身に付け、子どもとともに積極的に教育活動のできる指導力のある教師
- 4 子どもが好きで、子どもとともに考え、子どもの気持ちを理解できる教師
- 5 心身ともに健康で、明るく積極的な教師

## 力ある学校づくり

### な学びの実現 活動の推進

を發揮できる学級・学校づくりの育成

断力・表現力等」の育成  
びに向かう力・人間性等」の涵養  
働で試行錯誤しながら解決する教育活動の充実  
適な学び、協働的な学びの充実

充実  
充実

育成

ズに応じた指導の充実

### 学校段階等間を円滑に 接続する教育活動の推進

- 幼児期の教育と小学校教育との円滑な接続のためのカリキュラムの充実
- 同一中学校区内の小・中学校間（児童生徒、教職員）の連携の取組の充実
- 保幼小中高各段階での育成を目指す資質・能力の共有

国連の持続可能な開発目標のウェブサイト

<https://www.un.org/sustainabledevelopment/>

本書の内容は国連によって承認されたものではなく、国連や

その他の関係者、加盟国の見解を反映したものではありません。

## 効果的な教育活動の展開～